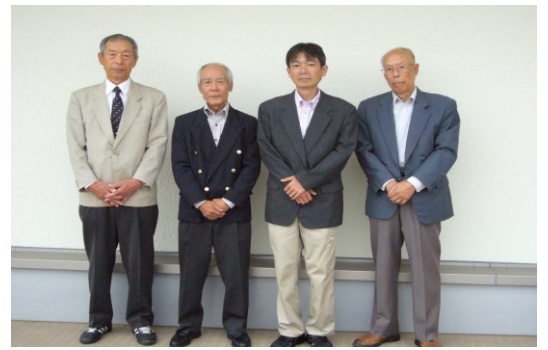


地域活動功労者表彰

平成26年7月12日（土）リニューアルされた相模原市民会館ホールに於いて平成26年度自治会大会が開催されました。相模原市長の力強い挨拶のあと、長年に渡り地域住民の福祉向上や地域の発展にご尽力いただいた方々へ「地域活動功労者感謝状」が贈呈されました。当地区での受賞者は以下の方々です。

（敬称略）写真左から

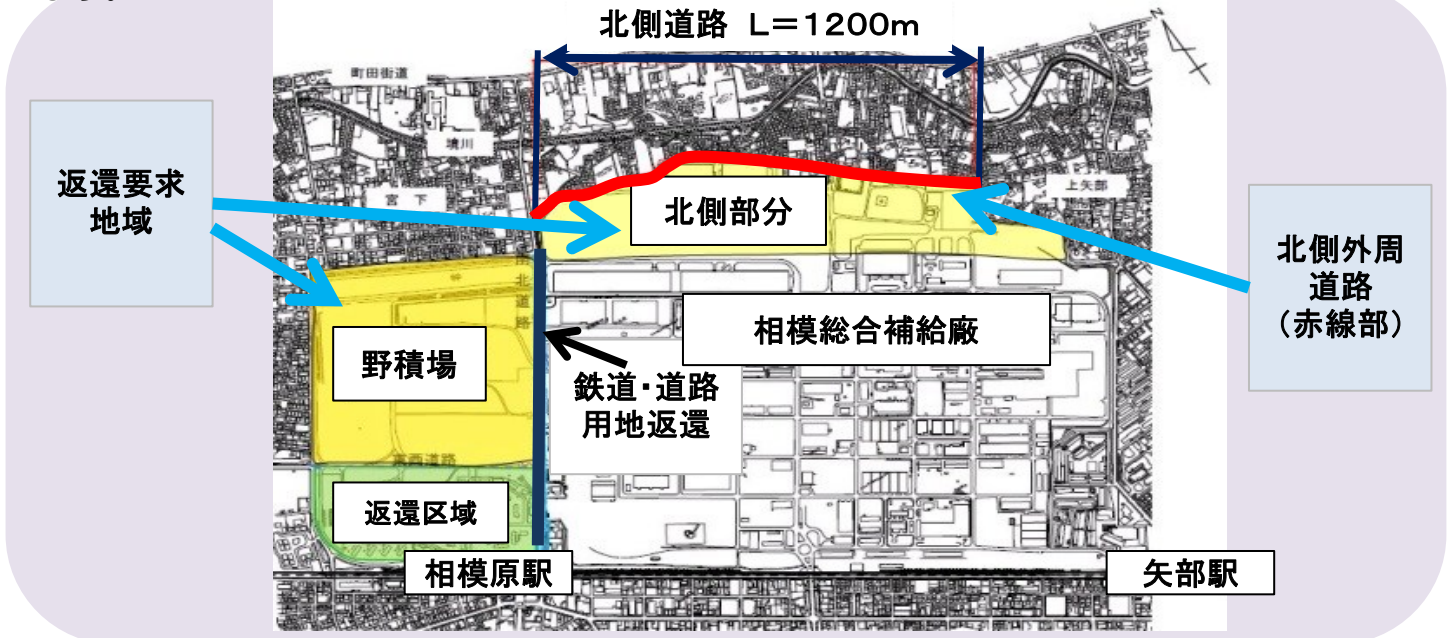
池上 稔（宮下、副会長）、原 静男（宮下、環境・広場管理委員長）
 笹本 貴（東第一、前会長）、水谷武夫（氷川町、副会長）



小山のトピックス

◆ 相模総合補給廠北側外周道路について（丸山自治会） ◆

平成13年に丸山・上矢部・宮下の3自治会が要望書を出してから12年、昨年10月の日米合同委員会で道路用地の返還が合意されて、北側外周道路事業が動き出しました。6月15日の地元住民に対する道路建設計画説明会では、「補給廠北側のフェンスに沿って約1200m、道幅9.5m（一部11m）の片側歩道付2車線道路」の計画概要が明らかになりました。地元住民にとっては、路線バスの運行計画など利便性の向上もありますが、町田街道を迂回する車の通行増加による安全確保の問題、道路用地が自宅にかかる民家への対応、道路建設に伴う日照・景観・騒音など解決すべき多くの課題があります。工事は平成28年度以降に開始される予定であり完成までに数年かかりそうです。なお昨年11月には相模原市と市米軍基地返還促進等市民協議会が、外務省・防衛省に対し補給廠北側部分（約33ha）と野積場（約35ha）の返還を要求しており、こちらの進展も注目されています。



◆ 久保原ふれあい子ども広場新設について（久保原自治会） ◆

40年間地域の方々が多目的に集う広場として借用し、使用していた子ども広場の所有者より申し出があり、返還を余儀なくされました。周辺に代替地も見当たらず困惑している中、自治会の取り組みとして準工地という地域柄、住民・事業所間相互の連携の重要性を常々ひしひしと感じながら、事あるごとに交流の推進を図って来ました。その最中、事業所用地内の一部に目が止まり、事情を説明し交渉を重ねた結果、御好意によって快諾が得られ、自治会と事業所間相互で土地使用貸借契約書の交換、市への子ども広場設置（約450㎡）申請も認可されました。新天地で地域の方々の集いの広場として思い出を刻んで行きます。



【 新たに利用できるようになった広場 】